



命を救う。命をつなぐ。  
CHIKAMORI  
HEALTHCARE GROUP  
近森病院

# 近森病院からの ホットライン

2023.12 Vol.238

発行：近森病院地域医療連携センター



- 精神科
- ストレス外来
- テイクアパティオ（復職支援専門）
- テイクアメンタル
- 訪問看護ステーション  
ラポールちかもり

## 電気痙攣療法の実践

— 麻酔科と精神科の知識統合で安全に —

電気痙攣療法（ECT）は特定の精神疾患において短期間に劇的な治療効果を示す治療方法です。例えば食事も摂れない、寝たきりの重度のうつ病の人がECTをはじめて1か月を経過するころには病棟を歩き回り、食事も自力で摂取し他患者と談笑できるほどに回復することも多くみられました。一方でECTの施行には全身麻酔が必須となるため精神科病院でECTを行える施設は限られております。当センターの電気痙攣療法の強みはなんといっても麻酔と精神科の知識を統合して、安全に効果的にECTを行えることです。



ECTトレーニングセミナー受講済みの医師が3人。そのうちの2人が麻酔科標榜医、救急専門医をもっております。術前から患者さんの身体状態、精神状態を評価し、安全にECTを行うために合併症がないかを検査し、施行可能ときは患者さんの状態に一番あった麻酔方法や麻酔薬、前投薬を検討します。また、ECT中に不整脈などの副作用がでた場合にも迅速に対応することができます。そして、患者さんの診察を行いながら、ECTの回数や使用薬剤を調整、変更しております。また本格的な麻酔器を病棟に常備しており、熟練した看護師の介助のもとに、最大で週に4日ECTを行っております。

適応のある患者さんにできるだけ迅速にこの治療をうけていただき、笑顔を取り戻していただきたいと思っております。今後もより質の高いECTを提供するために努力をしていきますので、ご紹介のほどよろしく願いいたします。

ECT治療の  
ご紹介はこちらへ

	月	火	水	木	金
午前	森	山下	森 山下	森	
午後	森		山下	森	山下

088-822-5231 (代)



森 学美

2008年  
高知大学卒業  
麻酔科標榜医  
救急科専門医

山下 高明

2016年  
高知大学卒業  
麻酔科標榜医  
救急科専門医

小松 大祐

2020年  
高知大学卒業

※ 3名ともECTトレーニングセミナー受講済み



## 「治療抵抗性統合失調症」の



## クロザピン治療

—当院は登録医療機関です—

クロザピン（商品名：クロザリン）は、統合失調症をもつ患者さんの中で、他の治療薬に対して治療反応性不良、または、副作用や身体的な問題による治療耐容性不良、の基準を満たす方に限り使用が認められている薬です。そのため、第一選択薬ではなく一般的な治療を十分行っても症状があまりよくなりえない「治療抵抗性統合失調症」の方が投与の対象になります。

その際、治療抵抗性の判断に用いられる治療反応性と治療耐容性には明確な基準があり、医師個人の判断ではなく「クロザリン適正使用委員会」が定めた全国共通の基準で、薬の使用内容（種類、量、期間など）、GAF や DIEPPS などの評価尺度の点数で厳密に規定されています。

簡単に言うと

2種類以上の抗精神病薬で十分な治療を行っても症状が十分改善せず、社会的、職業的な障害に変化がないような患者さんが適応になります。

クロザリンの導入に際しては、無顆粒球症や顆粒球減少症、心筋炎や心筋症、糖尿病の悪化、などの有害事象に注意が必要です。そのため、我が国ではそういった事態に対応出来る医療機関への入院が義務付けられています。血液、心臓、糖尿病などの専門医との連携が可能な医療機関がCPMS（クロザリン患者モニタリングサービス）に登録されていて、クロザリンについて研修を受けCPMSに登録された精神科専門医がその医療機関で処方を行うことになっています。



当院はその登録医療機関であり、現在、登録医4人、クロザリン管理薬剤師4人、CPMS コーディネート業務担当者14人を配して連携し、患者さんの安全性を最優先にチーム医療を実践しています。

クロザピンによりすべての患者さんが満足のいく効果を得られるわけではありません。しかし、精神科に長期入院して保護室隔離を繰り返していた方が退院して地域社会で生活できるようになり、中には仕事をするようになる方が多数いるのも事実です。

「治療抵抗性統合失調症」の基準を満たしクロザピン治療をご本人やご家族が希望されたときは当院紹介のご検討をよろしくお願ひします。

	月	火	水	木	金
午前	戎 尾花 明神 森	山下	明神 森 山下	戎 尾花 森	戎 明神 尾花
午後	戎 森	尾花 山下	尾花 山下	戎 森	戎 山下

クロザピン治療や  
当院へのご紹介は 088-822-5231(代)

